

江南市まちづくり会議（分野別会議） 議事要旨

| | | | | | |
|-------|--|------|--|-----|---|
| 会 議 名 | 平成 25 年度第 1 回 第 2 分科会（健康、福祉分野） | | | | |
| 日 時 | 平成 25 年 10 月 2 日（水） 午後 1 時 30 分～午後 4 時 | | | | |
| 場 所 | 江南市民体育会館 2 階 第 2 会議室 | | | | |
| 出席者 | <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="background-color: #e6e6fa;">市民委員</td> <td>小椋 雅江、沓名 珠子、黒岩 義光、馬場 紀久世、社本 亘、中村 美智子、松尾 昌之、渡部 敬俊</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e6e6fa;">市職員</td> <td>宮島 まち子、村井 篤、松本 朋彦、平田 廣巳、本多 弘樹（代理 貝瀬 隆志）</td> </tr> </table> | 市民委員 | 小椋 雅江、沓名 珠子、黒岩 義光、馬場 紀久世、社本 亘、中村 美智子、松尾 昌之、渡部 敬俊 | 市職員 | 宮島 まち子、村井 篤、松本 朋彦、平田 廣巳、本多 弘樹（代理 貝瀬 隆志） |
| 市民委員 | 小椋 雅江、沓名 珠子、黒岩 義光、馬場 紀久世、社本 亘、中村 美智子、松尾 昌之、渡部 敬俊 | | | | |
| 市職員 | 宮島 まち子、村井 篤、松本 朋彦、平田 廣巳、本多 弘樹（代理 貝瀬 隆志） | | | | |
| 議 題 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 今年度のまちづくり会議について 2. まちづくり評価について 3. 江南市戦略計画の見直しについて 4. 委員及び市職員の紹介 5. まちづくり評価及び戦略計画の見直しについて 6. 第 2 回の会議日程について | | | | |
| 資 料 | <p>資料 1 江南市まちづくり会議委員名簿</p> <p>資料 2 まちづくり評価について</p> <p>資料 3 「江南市戦略計画」見直しの考え方について</p> <p>資料 3 別紙 1 目標フレーム見直しの考え方</p> <p>資料 3 別紙 2 新たな環境変化</p> <p>資料 4 まちづくり会議のスケジュール</p> <p>資料 5 まちづくり評価</p> <p>資料 6 戦略計画見直し作業結果シート</p> <p>資料 7 江南市戦略計画における目標達成状況把握のための市民調査報告書</p> | | | | |

◆ 会 議 結 果 ◆

1. 今年度のまちづくり会議について

- ・経営企画部長より、今年度のまちづくり会議について、資料に基づき、まちづくり会議の目的、役割、今後のスケジュールについて説明がありました。

2. まちづくり評価について

- ・行政経営課主幹より、資料 2 に基づき、まちづくり評価について説明がありました。

3. 江南市戦略計画の見直しについて

- ・行政経営課企画政策グループリーダーより、資料 3 に基づき、江南市戦略計画の見直しについて説明がありました。

4. 委員の自己紹介

- ・各種団体の代表者で変更のあった委員及び 4 月の人事異動により変更のあった市職員の委員について、事務局より紹介がありました。

5. まちづくり評価及び戦略計画の見直しについて

〔柱 1〕高齢者の住み慣れた地域での生活の確保

- ・資料 5、6 に基づき、委員（高齢者生きがい課長）より説明がありました。

〔まちづくり評価関係〕

【個別目標①】高齢者が介護予防に取り組み、介護が必要になっても地域で安心して暮らしている

- ・介護保険サービスを利用している割合について質問があり、要介護状態の方々が安心して介護保険サービスを適切に利用できるよう、割合を上げていくことを目指す指標です、との説明がありました。

【個別目標②】高齢者が在宅で安心して暮らしている

- ・緊急通報装置設置事業について、高齢者の方々も携帯電話を利用しており、固定電話でのサービスだけでなく、時代にあった事業を行っていただきたい、との意見があり、現在の事業はボタン一つ押すだけで、消防署に連絡がいき、必要があれば救急車が自宅へ向かうことができるようになっていきます。携帯電話等を利用した事業を実施している先進自治体もでてきているため、調査研究していきたいとの説明がありました。
- ・独居老人の方で、いわゆる孤独死された方について質問があり、親族以外の方が発見したケースは平成24年度が7件、平成25年度は今のところ3件です、との説明がありました。
- ・江南団地で、見守り隊の活動を行っていくとのことなので、いわゆる孤独死が少しでも減るようにしていただきたい、との意見がありました。

【個別目標③】老後も高齢者は生きがいをもって充実した生活を送っている

- ・老人クラブへの補助金について質問があり、1クラブ30人以上が基準となっており、各单位老人クラブに基本額と人数割額を併せた補助金を支払っています、との説明がありました。
- ・各单位老人クラブの基本額を減額し、人数割額を増額するなど、老人クラブの会員数が増えるような補助のあり方も検討していただきたい、との意見がありました。
- ・老人クラブの会員数は雨マークだが、市からの補助金をうまく活用することで会員数を増加させる取り組みを行うことが重要だ、という意見がありました。
- ・老人クラブ以外にも、サークル活動などで活躍している高齢者の方々も大勢いるはず。こうした活動を把握するような指標も検討していただきたい、との意見があり、平成26年度に第6期江南市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画を策定するにあたり、アンケート調査を実施します。その中でサークルや趣味などの社会参加に関するアンケート項目も検討していきます、との説明がありました。
- ・老人クラブ加入者の平均年齢についての質問があり、平均年齢は把握していませんが、平成25年4月1日現在の会員の年齢構成をみると、75歳は超えていると思われます、との説明がありました。
- ・老人クラブへの加入申し込み方法、活動内容などがわからない方もいるため、PR活動を積極的に行い、会員数を増やす努力をしていただきたい、との意見がありました。
- ・60歳代では、まだまだ元気な方が大勢いる。考え方や価値観が多様化しているため、一括りに考えることは難しいと考える、との意見がありました。
- ・シルバー人材センターの職員への補助金について質問があり、主に職員の人件費や賃金などに充当しており、理事会や総会で承認を得て適性に運営されていると考えています、との説明がありました。

柱全体のまちづくり評価

- ・社会的弱者への対応、自治会での役割など、高齢者対策を含めた民生委員の役割は増大しており、定数の見直しも検討していただきたい、との意見があり、民生委員には一人暮らし高齢者等の見守り活動にもご協力いただいております、高齢者対策についても多大なご負担をおかけしているため、所管課である福祉課とも協議していきたい、との説明がありました。

【戦略計画の見直し関係】

- ・市民の意向を調査するアンケート調査は非常に重要であり、有効的に活用していただきたい、との意見がありました。

【個別目標③】 老後も高齢者は生きがいをもって充実した生活を送っている

- ・「市役所の役割」の追加部分について、指標の順にしてはどうか、との意見があり、文章を修正することにしました。
- ・ボランティア活動は、市民だけの役割でなく、市としても積極的に支援を行っていただきたい、との意見があり、文章を追記することにしました。
- ・ボランティア活動について、高齢者に関するものと限定しないで、誰もがより活動に参加しやすい環境になるようにしていただきたい、という意見があり、文章を修正することにしました。
- ・「柱1 高齢者の住み慣れた地域での生活の確保」のまちづくり評価及び戦略計画の見直しについて、原案のとおり了承されました。

6. 第2回の会議日程について

- ・第2回の会議日程について、次のとおり決定しました。

<第2回> 10月21日(月) 午前9時～ 市役所 3階 第4委員会室

7. その他

- ・松尾分科会長、社本副分科会長、高齢者生きがい課長に、11月18日開催予定のまちづくり会議（全体会議）への出席のお願いが事務局からありました。
- ・松尾分科会長へ1月から2月にかけて行う住民説明会への出席のお願いが事務局からありました。